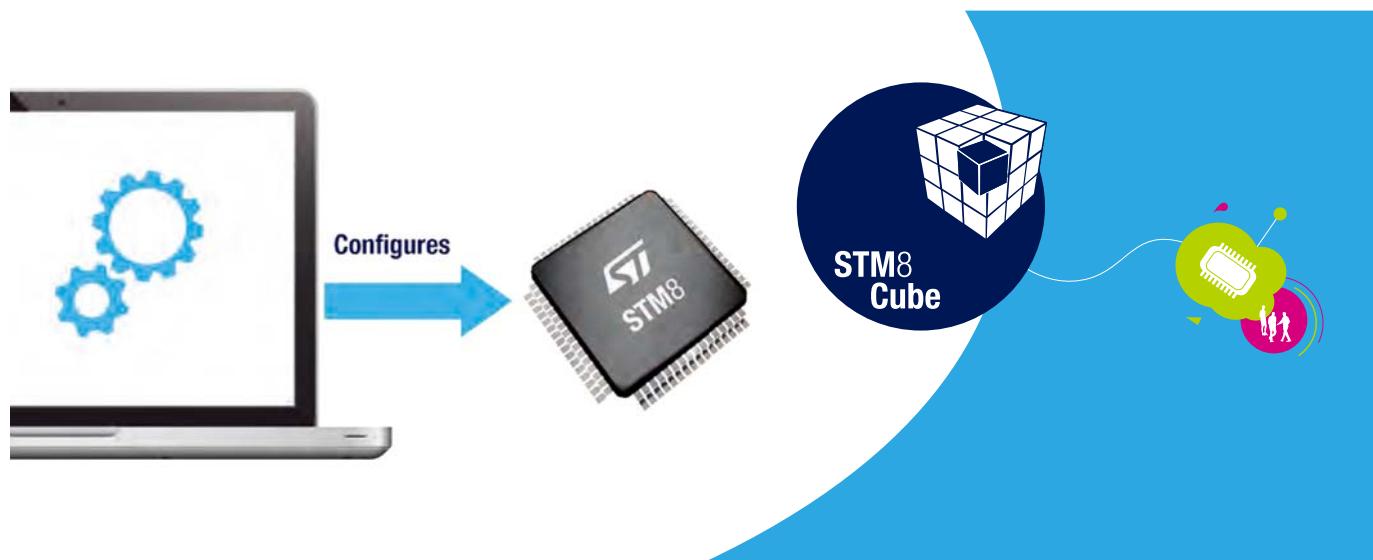


STM8CubeMX

STM8設定ツール



開発者の作業量や時間、コストの大幅な削減に貢献する 使いやすいGUIを搭載した無償STM8設定ツール

開発に必要なエンジニアの作業量や時間、およびコストを削減するためのSTM8Cube™開発ソフトウェアの一環として、STはグラフィカル・ウィザードを使ってSTM8マイクロコントローラの設定を簡単に行うことができる使いやすいソフトウェア・ツールのSTM8CubeMXを提供します。

開発者がSTM8マイコンの特徴と機能に対する理解をさらに深めることができるよう、STM8CubeMXは作業を簡易化する直観的なウィザードを含んでいます。

- アプリケーションの要求仕様に最適なSTM8マイコンの選択
- ピン配置を容易に決定でき、割り当て機能の競合も一目でわかるグラフィカル・ツール
- 選択した設定の動的検証を含むクロック・ツリーの管理
- 様々な消費電力パターンの検証

グラフィカル・ウィザードでの設定内容についてレポートを生成するだけでなく、設定可能な範囲の情報をチーム・メンバーと共有できるため、全体的なチームの効率向上に貢献します。

特徴

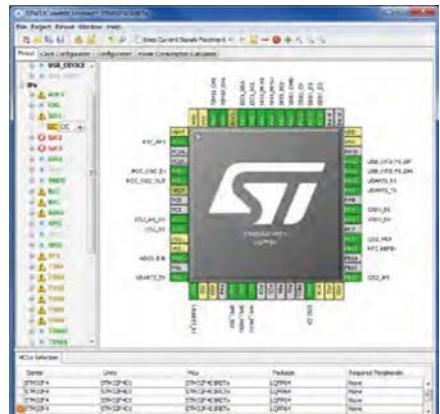
- 8bitマイコン製品の直観的な選択
- 自動競合レゾルバ(数値再解析)を備えたSTM8のピン配列のグラフィカルな設定
- ソルバ(数値解析)を備えたSTM8のクロック・システムのグラフィカルな設定
- 消費電力のグラフィカルな検証
- 設定レポートの生成と共有
- Windows®、Linux®、macOS™上で利用可能



STM8CubeMX : STM8マイコン用のソフトウェア設定ツール

STM8CubeMXは、表示される手順に従うと任意のSTM8マイコンの設定が簡単にできるグラフィカル・ツールです。

- 直観直観的なSTM8マイコン選択ウィザード
 - 必要なアプリケーションの機能に最適なSTM8の選択
 - Discovery kitと評価ボードを含む選択したSTM8マイコンで利用できる開発ツールのリスト
- 重要なSTM8の機能の設定に役立つ各種グラフィカル・ウィザード
 - 自動競合解決を備えたピン配置ウィザード
 - 設定の動的検証を備えたクロック・ツリー・ウィザード
 - 消費電力計算ツール
- 選択した設定と性能に関するレポートの生成と共有



Windows



macOS™

さらに、STM8CubeMXはご使用中のバージョンとSTウェブサイトで提供されている最新バージョンを自動的に確認することができ、常に最新状態にすることができます。

STM8CubeMXは、Windows®、Linux®、およびmacOS™オペレーティング・システムで提供されます。

注記

1. macOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

STM32マイコン用のSTM32CubeMXとは異なり、STM8CubeMXではC初期化コードを生成することはできません。

幅広いラインアップのSTM8開発ボードを補完するSTM8CubeMX

STM8 Nucleo、ディスカバリ・キット、および評価ボードは、STM8マイコンを使用したプロトタイプ作成の簡易化を実現し、様々な種類のIDE(統合開発環境)によって直接サポートされ、外付けのデバッグSWIMプローブが不要な組込みSTLinkデバッガ/プログラマも含まれています。

新しいNucleo-64ボードは、STM8S208RBとSTM8L152R8をベースに、Arduino Unoコネクタと利用可能なハードウェア・プラグインと組み合わせることにより、設計に拡張性をもたらします。任意の時点でハードウェアとソフトウェアの調整や最適化を自由に行えるため、リスクと開発期間が最小限に抑えられ、スムーズかつ柔軟性の高い製品の設計が可能になります。

詳細はこちらからご覧ください。 st.com/stm8nucleo

